

学部学科紹介

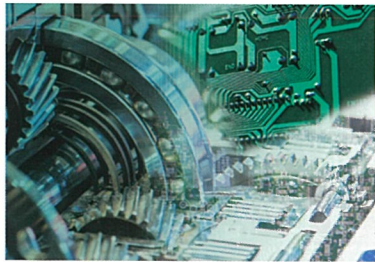


経済経営学部

経済学、経営学を中心に法学分野の科目も配し、基礎から応用、応用から実務へと段階的に学ぶ教育課程を通して、変化の激しい経済経営環境において実践力を発揮できる、高い専門性と応用能力を持つ人材の育成を目的とする。

■ 経済学科 ミクロ・マクロ経済学を基礎から応用へと段階的に学んだ後に、行動経済学、実験経済学などの新しい経済学、及び金融政策や財政政策等の経済政策を学ぶ教育課程を通して、国、自治体、及び民間企業で活躍できる実践的な人材の育成を目的とする。

■ 経営学科 経営学(経営学・商学・会計学)を基礎から応用へと段階的に学んだ後に、アントレプレナーシップ関係と一流実務家による実践的教育を通して、変化の激しい経営環境において、自分で解決策を探すことのできる人材の育成を目的とする。



工学部

■ 機械電気システム工学科 機械分野と電気分野に跨る専門分野の基礎知識を修得した上で、物事の本質を把握し理論的に思考する能力を身に付け、自らの専門能力を総合的に駆使してグローバルな視点で社会ニーズに基づく問題を発見し、適切に解決できる人材の育成を目的とする。

Be a Street-Smart Global Engineer



人文学部

心理学と歴史学を中心とした人文学の諸分野の知識を身につけ新時代を担う新しい人材の育成を目的とする。

■ 心理学科 心理学・社会学及び周辺分野の基礎的知識と技能を十分に体得し、それを企業や心理臨床などの現場において柔軟に应用、問題解決できる能力を持った人材を育成する。

■ 歴史文化学科 歴史学・京都文化学・民俗学及び周辺分野の基礎的知識と調査研究技能を十分に体得し、それを実社会において問題解決に活用できる人材を育成する。



バイオ環境学部

環境問題や資源・エネルギー問題の本質的な解決を図るため、バイオサイエンス分野の先端研究の成果や技術を生かし、地域のなかで「人とともに多様な生き物が共生できる環境(バイオ環境という)」を実現することを教育研究の目的とする。

■ バイオサイエンス学科 環境と調和したグリーンバイオ技術の習得を教育目的とする。学生は動物、植物、昆虫、微生物、食品、遺伝子の領域におけるバイオの知識や技術を講義や実験を通じて広く学び、環境と人々の健康に貢献できるバイオ技術者を目指す。

■ バイオ環境デザイン学科 農・森林環境、水環境、都市環境などの共生空間における物質循環や動態とその景観に関する科学・技術に基づく環境デザイン力の養成を教育目的とする。学生は生態学的知識、環境分析技術、環境再生技術などを講義や実験、フィールド実習を通じて学び、人と自然の共生に貢献できる環境専門家やランドスケープデザイナーを目指す。

■ 食農学科 環境に配慮し、地域の特長を生かした農産物の生産や安全な食品の加工技術の習得を教育目的とする。学生は農産物の栽培育種、食品加工、発酵・醸造、食品の栄養価や安全性をバイオの知識と共に講義や実習を通じて学び、地域の活性化に貢献できる食と農の専門家を目指す。



健康医療学部

多様な健康状態、発達段階、生活環境にある人々に対して科学的で専門的な支援を行い、人々の健康生活の実現と健康寿命の延伸に寄与する人材を育成することを目的とする。

■ 看護学科 人間を総合的に捉え、尊重し、対象者に適した看護を実践するために必要な知識・技術・態度と豊かな人間性、自律的に学び続ける力を備え、対象者の健康回復・増進を図るために主体的に考え行動できる看護職者の育成を目指す。

■ 言語聴覚学科 言語・聴覚や摂食・嚥下分野の基本的な評価と訓練・指導の技術を修得し、さらに基盤となる分野(科学)と幅広い分野(教養)の知識を備え、患者の状態を理解し受容する態度で表現し、リハビリテーションに関する問題を医師らと連携しながら解決できる言語聴覚士の育成を目指す。

■ 健康スポーツ学科 健康医学・健康科学・身体運動科学・スポーツ社会学といった幅広い分野を融合させた学際的な教育研究によって、保健医療の知識と身体運動に関わる実践的スキルを修得し、教育・医療・保健・福祉、そして健康産業において、人々の健康の維持・増進に貢献する職業人の育成を目指す。

KUAS 京都先端科学大学
KYOTO UNIVERSITY OF ADVANCED SCIENCE



1期生
インタビュー
公開中



京都先端科学大学1期生

4年間の 挑戦と軌跡

KUAS 京都先端科学大学
KYOTO UNIVERSITY OF ADVANCED SCIENCE

入試に関するお問い合わせ ▶ 入学センター TEL 075-406-9270 E-mail. nyushi@kuas.ac.jp

京都太秦
キャンパス

〒615-8577 京都市右京区山ノ内五反田町18
●京都市営地下鉄東西線 太秦天神川駅 下車 徒歩約3分
●京福嵐山本線 嵐電天神川駅 下車 徒歩約5分

京都亀岡
キャンパス

〒621-8555 京都府亀岡市曾我部町南条大谷1-1
●JR亀岡駅よりバス 約9分
●阪急桂駅/JR桂川駅よりバス 約30分



Move Ahead
未来を生み出せ



経済経営学部 経済学科 4年生
中平 侑哉 さん

失敗も学びのうち
挑戦する心が大切。



経済経営学部 経済学科 4年生
谷垣 有彩 さん

将来は空の玄関口へ！
走り続けた4年間。



経済経営学部 経済学科 4年生
高木 美羽 さん

社会に働きかける
積極性が最大の成果。



経済経営学部 経済学科 4年生
福田 春翔 さん

英語力を活かし、
フィールドは世界へ。



経済経営学部 経営学科 4年生
安達 裕輝 さん

「面白そう！」が
すべてのきっかけ。



経済経営学部 経営学科 4年生
末富 千奈津 さん

厳しい環境こそが
成長を促す原動力。



経済経営学部 経営学科 4年生
山口 翔平 さん

あいまいな自分が
大きく変わった。



経済経営学部 経営学科 4年生
小山 成美 さん

ピンチを越えて
チャンス勝ち取る。



人文学部 心理学科 4年生
河村 泰志 さん

人の心を理解する
警察官になるために。



人文学部 心理学科 4年生
奈良 むらさき さん

大学院への進学で
公認心理師をめざす。

京都先端科学大学1期生

4年間の挑戦と軌跡

私 たちは2019年4月、京都先端科学大学へと校名を変更し、「京都発世界人財」の実現を目指した教育改革へと出発しました。なぜ、「世界」人財だったのでしょうか？不確実、激動の時代である現代、世界を舞台に自らの手で未来を切り開いていく力が必要だと考えたからです。校名変更時に入学した1期生が、この4年間で未来に向かっていかに挑戦し、成長したかに迫ります。

1期生
インタビュー
公開中



人文学部 心理学科 4年生
安藤 美祈 さん

心に寄り添うケアを
目指して。



人文学部 歴史文化学科 4年生
永峰 一樹 さん

すべての経験が
次の「偶然」につながる。



人文学部 歴史文化学科 4年生
本馬 遼 さん

教師の夢から一転
不動産業界に挑む。



人文学部 歴史文化学科 4年生
瀬野 梨央 さん

行動力の大切さを学び
実践できた4年間。



バイオ環境学部 バイオサイエンス学科 4年生
遠井 喬平 さん

好奇心を満たし
成長を促す多様な学び。



バイオ環境学部 バイオサイエンス学科 4年生
野原 晋太郎 さん

人生を真剣に考えた
キャリア教育。



バイオ環境学部 バイオサイエンス学科 4年生
渡辺 紗弥 さん

経験の数々が
将来の夢に結実。



バイオ環境学部 バイオ環境デザイン学科 4年生
重野 瑞季 さん

環境問題の知見を武器に
金融の未来を拓く。



バイオ環境学部 バイオ環境デザイン学科 4年生
真邊 涼子 さん

大学院で追究したい
人間と自然の共生関係。



バイオ環境学部 バイオ環境デザイン学科 4年生
阿部 豊 さん

突き進む行動力で
環境調査の前線へ。



バイオ環境学部 食農学科 4年生
石川 裕登 さん

次世代の高校生に
農業を伝えたい。



バイオ環境学部 食農学科 4年生
後藤 明日香 さん

「食」を通じて、
喜びを届けたい。



バイオ環境学部 食農学科 4年生
及部 真夕 さん

自己変革といえるほど
大きく成長できた
4年間。



健康医療学部 看護学科 4年生
岩本 華奈 さん

知識が深い学びに
変わった病院実習。



健康医療学部 看護学科 4年生
大城 香乃 さん

目標は多言語で
寄り添える
看護師。



健康医療学部 看護学科 4年生
日置 香帆 さん

地域の健康に貢献する
保健師を目指して。



健康医療学部 言語聴覚学科 4年生
鳥飼 健 さん

コミュニケーションの
大切さを学んだ
臨床実習。



健康医療学部 言語聴覚学科 4年生
古谷 志織 さん

実習を機に変わった
学びへの姿勢。



健康医療学部 言語聴覚学科 4年生
五十嵐 紗希 さん

言語聴覚士を目指し
取り組んだ充実した学び。



健康医療学部 健康スポーツ学科 4年生
北村 海登 さん

文武両道をつらぬき
社会へ踏み出す
自信がいった。



健康医療学部 健康スポーツ学科 4年生
林 和希 さん

挑戦と成長を糧に
新たな道を開拓していく。



健康医療学部 健康スポーツ学科 4年生
杉本 亜以莉 さん

ケガを乗り越えつかった
あきらめない心。